

介護職員等処遇改善加算に係る「見える化要件」について

当法人における介護職員等処遇改善加算の算定状況及び職場環境等の取り組みについて、公表いたします。

当法人の加算取得状況

事業所名	サービス種類	介護職員等処遇改善加算
特別養護老人ホーム白鶴ホーム	介護老人福祉施設 (介護予防)短期入所生活介護	加算 I
デイサービスセンター白鶴ホーム	通所介護 通所型サービス (総合事業)	加算 I
ホームヘルプセンター白鶴ホーム	訪問介護 訪問型サービス (総合事業)	加算 I
特別養護老人ホーム千年の里	介護老人福祉施設 (介護予防)短期入所生活介護	加算 I

職場環境等要件の取組内容

区 分	法人の取組
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 ●職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ●働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 ●研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 ●エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ●有給休暇が取得しやすい環境の整備
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ●業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実 ●短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ●職員の身体の負担軽減のための介護技術、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施 ●事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための業務改善の取組	<ul style="list-style-type: none"> ●厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている ●現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している ●5S活動等の実践による職場環境の整備を行っている ●業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている ●介護ロボット又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器の導入

<p>生産性向上のための業務改善の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●業務内容の明確化と役割分担を行い、職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う ●各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施
<p>やりがい・働きがいの醸成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ●地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施